



市税の納め忘れはありませんか？

# 11月と12月は税の滞納整理強化月間

問合せ先 市税のことは 税務課収納係・滞納対策係 ☎2218  
県税のことは 下田財務事務所納税課 ☎2019

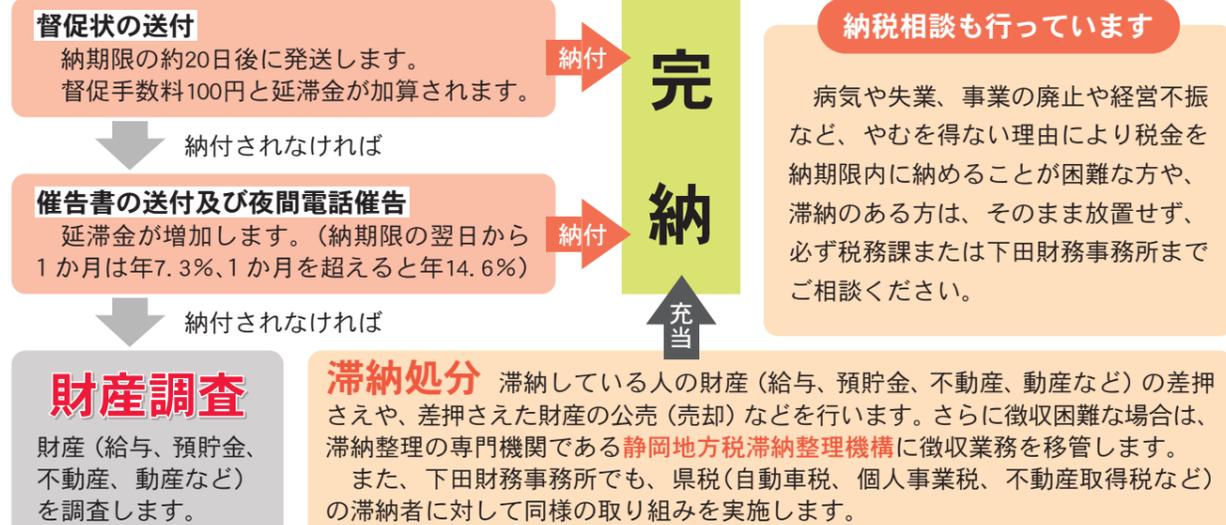
市税は、福祉や教育、道路の整備をはじめ、市民の皆さんが安心して暮らせる環境づくりのための貴重な財源となっています。多くの方には決められた納期限までに納付していただいている方が多いですが、残念ながら様々な理由により滞納をしている方もいます。

このようなことから、納期限内に納付している方との公平性を確保するため、下田市を始めとする県内の全市町は、静岡県と連携し、11月から12月までの2か月間を『滞納整理強化月間』と定め、税の徴収強化に取り組みます。この期間中、催告や財産調査、差押、搜索などの滞納処分の取り組みを集中的に実施します。

納期限までに納めていない市税などがある場合は、早急に納付をお願いします。

充実した行政サービスが円滑に行われるために、市税の納期限内納付にご協力をお願いします。

## 市税の滞納から完納までの流れ



## ～口座振替をご利用ください～

納期限日に指定の預貯金口座から自動的に振替ができます。納め忘れの心配がなく、納付のために出掛ける手間も省け、とても便利です。

### 申し込み方法

税務課または市内金融機関(ゆうちょ銀行を含む)の窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入し、申し込みください。



## 10月は里親月間です

子ども達は  
温かい家庭生活を提供してくれる  
**里親**を求めています

問合せ先  
福祉事務所社会福祉係(窓口⑥) ☎2216

子どもが健やかに成長するためにたくさんの愛情が必要で、

しかし、親の病气や死別、離婚、虐待などのさまざまな事情により、家庭で生活できない子ども達がいまいます。

里親制度は、このような子ども達を家族の一員として迎え入れ、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で育てていく、児童福祉法によって定められている制度です。



### 里親になるには

- 特別な資格は必要ありませんが、一定の要件があります。
- 1子どもに理解を持ち、養育に対する熱意と豊かな愛情を持っていること
- 2心身ともに健康で、子どもの養育にふさわしい年齢であること
- 3子どもの養育に支障のない程度に、収入及び住居のゆとりがあり、健全で明るい家庭生活が営まれていること。(親族里親は除く)
- 4禁錮以上の刑を執行中または執行猶予期間中ではないこと、など

里親の申込みは年間を通じていつでも受け付けており、県が実施する研修を修了し、知事が里親として認定した方は里親名簿に登録されます。

### 里親になったら

児童相談所において、子どもに適したご家庭に里親をお願いしています。

子どもの養育をお願いしている間は、定められた養育に必要な経費が支払われます。子育ての悩みや不安には、児童相談所が相談に応じます。

### 里親の種類は

- 里親**には、委託期間や目的などによって4種類あります。
- 養育里親** 保護者のいない子どもや、保護者の病气・離婚などで養育できない子どもを養育します
- 専門里親** 2年以内の期間を定めて、虐待等の行為により心身に有害な影響を受けた子ども、非行のある(非行に結びつくおそれのある)子ども、身体・知的・精神障害のある子どもを養育します
- 親族里親** 保護者が行方不明や死亡、拘禁などの理由で子どもを養育できない場合、3親等内の親族が子どもを養育します
- 養子縁組希望里親** 養子縁組前提で子どもを養育します

里親の申し込みについては福祉事務所社会福祉係(窓口⑥) ☎2216

賀茂児童相談所 ☎2038

里親制度については ☎2038

県子ども家庭課 ☎054122112922

賀茂児童相談所 ☎2038

## よみがえる 美しい人魚たち



ちょうど55年前の昭和32年11月、新下田橋の完成お披露目式で地上は賑わっていました。私たちも、是非見てみたいという衝動にかられ、船の竜骨を表現した新下田橋の欄干の両端に飛び移りました。初めて見る地上の景色。緑溢れる山々が迫り、近くでは、市役所の新築工事が急ピッチで進められていました。そんな人魚の姿を偶然見つけた。かどうかわかりませんが、郷土の彫刻家で日展審査員も務めた堤達雄氏が人魚像4体を制作、昭和33年3月に取り付けられました。



青い空に映える純白の人魚たち

この人魚は、高さ1.53m、長さ2.1m、重さは約1トンもあります。55年もの間、下田のまちを見てきた人魚たちも、高齢化がすすみ、損傷が目立ってきました。そんな可哀な人魚を再び本来の美しさによみがえらせ、人々に一瞬の安らぎと、観光客への強烈なインパクトを与えようと、このたび下田土木事務所により修復作業が行われ、気品高い人魚が復活しました。

4体の人魚像はそれぞれ春、夏、秋、冬、と四季を現しています。どの人魚がどの季節を表現しているのか、探してみても楽しいの一つではないかと思えます。ただし、くれぐれもわき見運転にはご注意ください。なお、老朽化の進んだ新下田橋自体も、耐震補強工事等を行い、平成27年度には、地震等にも耐えられる頑強な橋に生まれ変わる予定です。

問合せ先 総務課秘書広報係 ☎2211